



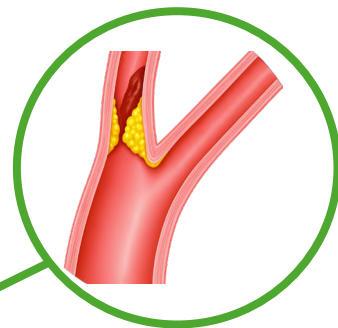
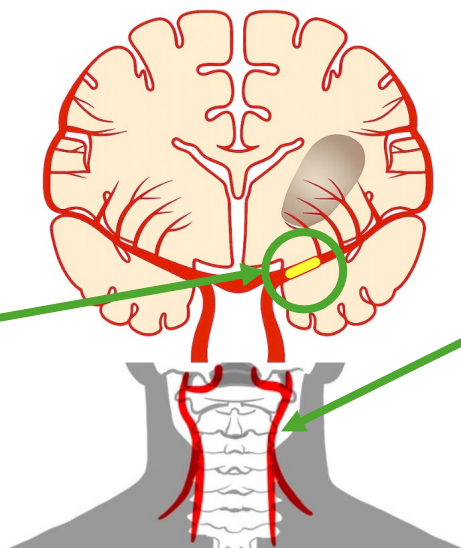
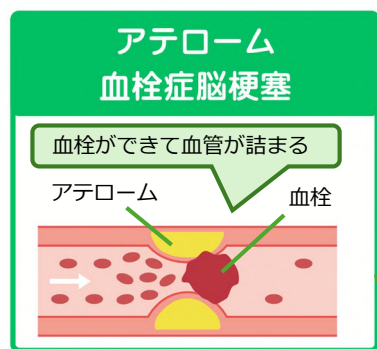
鹿児島県

アテローム血栓性脳梗塞



アテローム血栓性脳梗塞とは？

脳の太い血管が動脈硬化（アテローム）で狭くなったり、詰まることで起きる脳梗塞のことです。



頸部内頸動脈狭窄症

主な症状



- ・片側の顔面と手足が動かない
- ・しびれる



- ・片目が見えない
- ・物が二重に見える



- ・言葉が出ない
- ・人の話が理解できない
- ・呂律が回らない

20～30%で脳梗塞を発症する前に、一過性脳虚血発作と呼ばれる、一時的な症状の出現が先行します。症状が短時間で消えても、「大丈夫だろう」と自己判断せず、**すぐに医療機関を受診してください。**

原因

主な原因は動脈硬化です。生活習慣病が重大な危険因子です！！



治療について

急性期（発症してすぐ）

- ・血栓溶解療法(薬で血栓を溶かす) →発症から**4.5時間以内**
- ・血栓回収療法（カテーテルで血栓を取り除く、血管を広げる）

再発の予防

- ・抗血小板薬：血液サラサラ薬
- ・生活習慣の改善
- ・リハビリテーション
- ・頸動脈ステント留置やバイパス手術など外科的な治療

生活で気をつけること

生活習慣を正すことでの、予防が非常に重要です！！

脳卒中予防10か条（日本脳卒中協会）

	第1条	手始めに 高血圧 から 治しましょう	
	第2条	糖尿病 放っておいたら 悔い残る	
	第3条	不整脈 見つかり次第 すぐ受診	
	第4条	予防には たばこ を止める 意志を持って	
	第5条	飲むならば なるべく少なく アルコール	
	第6条	高すぎる コレステロール も 見逃すな	
	第7条	お食事の 塩分・脂肪 控えめに	
	第8条	体力に 合った 運動 続けよう	
	第9条	万病の 引き金になる 太りすぎ	
	第10条	脳卒中 起きたらすぐに 病院へ	

まとめ

適切な予防策と早期の診断・治療によって、発症リスクを減らすことが可能です。発症からの時間が短いほど、後遺症を軽減できる可能性があります。

少しでも気になる症状があれば、
ためらわずに医療機関を受診してください。



©鹿児島県ぐりぶー#1043

脳卒中・心臓病等総合支援センターおよび脳卒中・心臓病相談支援窓口では脳卒中や心臓病についてのお悩みの相談に乗っています。
お気軽にお越しいただくか、メール、電話などでお問い合わせいただけましたら幸いです。

e-mail: sc-shien@kufm.kagoshima-u.ac.jp 電話番号：099-275-6895